

復興支援

ガンバシ!!
東日本!!



■派遣業務報告会の風景

■社会福祉協議会の新美浩司さん

6月30日に『東日本大震災被災地派遣業務報告会』が行われました。派遣職員3人と、岩手県大船渡市へ派遣された社会福祉協議会の新美浩司さんの報告があり、多くの職員と議員が参加しました。

内
訳

職員派遣に伴う経費 1回14日派遣を12回分
上下水道業者派遣経費 2回分
派遣職員等予防注射手数料
燃料費・有料道路通行料など

東日本大震災支援費
748万4千円を計上

一般会計補正予算

平成23年度
一般会計
補正予算

歳出：民間木造住宅等耐震改修費…3,800万円
大腸がん検診事業費……………270万円
歳入：半田信用金庫さんより(社会福祉にと) 100万円
ご寄付ありがとうございました。

東日本大震災

町職員3人をのべ26日間派遣



宮城県仙台市泉区役所固定資産税課へ3人の職員が派遣され、り災証明にかかる建物被害認定調査業務を行いました。感想などを紹介します。

■ 泉区役所固定資産税課



■ 建物の被害調査を行う栗田さん

●都市計画課 主事 栗田典明さん

●派遣期間:5月6日から5月14日

1週間の支援は私自身、とても得るものが多かった。

仙台市という大きな自治体特有の問題なども実感できた。このような危機に直面した場合、小さな町のほうがチームワークを発揮しやすいと感じた。り災証明は市民生活の回復の基本となるので、迅速に発行するための専門のセクションを設ける必要があるのではないか。この貴重な経験は、私にとつての財産である。武豊町の財産にもできるように、この経験を活かしていきたい。



■ 建物の被害調査を行う小泉さん

●防災交通課 主査 小泉勇志さん

●派遣期間:5月20日から5月28日

泉区役所の固定資産税課職員は、ほとんど休日をとれていなかったが、現在は週に1日の休みをとることができるようになった。同じ職場の中から、長期間の応援体制をつくる必要があると思う。他県からの応援は仕事の効率を考えると、2週間ぐらいの派遣がよいのではないかと。

現地の人は皆元気で、調査に訪れた私たちが励まされることが多かった。自分ができることは些細なことだが、ボランティアでも何でも何かしたいと感じた。



■ 建物の被害調査を行う伊藤さん

●土木課 主査 伊藤太一さん

●派遣期間:5月27日から6月4日

私が担当した地域では、家屋の倒壊や余震を心配し、精神的に不安定な方がみえ、メンタルヘルス専門の相談窓口の設置や専門員の積極的な関わりが必要と感じた。調査業務も慣れ、いかに効率的に調査を進められるかというところで終わってしまったのは、非常に心残りである。今後、支援派遣があるならば、長期での派遣を望む。

今後、職場でもこれらの経験を活かし、職務に努めたい。

■工事請負契約

やすらぎの森墓園整備工事3億448万円

町立図書館空調設備更新工事6,174万円

町立総合体育館屋外改修工事9,592万円

■財産の取得

JAあいち富貴支店の

建物、倉庫4,491万円

6月議会
その他の
審議事項

人権擁護委員候補者に 坂井 明江さんを推薦

任期 平成23年10月1日～平成26年9月30日

住所 字壺町田184番地75